

愛媛県武道館だより



第21号

平成23年
7月発行

- 発行 財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団
- 愛媛県武道館
- 開館時間 午前9:00～午後9:00
- 休館日 毎週月曜日
(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)
- 住所 愛媛県松山市市坪西町551番地
- TEL 089-965-3111
- FAX 089-965-3388
- ホームページ <http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>
- 予約システム https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top

TOPIX

- 1 武道体験フェスタ
- 2 地方青少年武道錬成大会(銃剣道)
エンジョイなぎなた全国大会
- 3 居合道全国大会
- 4 全日本実業柔道団体対抗大会(実施報告)
スポ・レク教室のご案内
トレーニングルームより

第二十一号



武道体験フェスタ

開催日

平成23年7月16日(土)

参加無料

お楽しみイベント
もあるよ!



【内容】

- 10:00～12:00 合気道、剣道、相撲、少林寺拳法、弓道 の体験
12:05～12:30 武道体験クイズ(賞品あり) 他
12:30～14:30 柔道、銃剣道、空手道、なぎなた の体験
14:35～14:45 お楽しみ抽選会(賞品あり)

【場所】 愛媛県武道館 主道場

【主催】 (財)愛媛県スポーツ振興事業団、(財)愛媛県柔道協会、愛媛県相撲連盟、
愛媛県剣道連盟、愛媛県弓道連盟、愛媛県銃剣道連盟、
愛媛県なぎなた連盟、愛媛県空手道連盟、愛媛県少林寺拳法連盟、
愛媛県合気道連盟

多くの方に武道にふれる機会をつくり、武道に対する理解と関心を深めるとともに、武道競技者の底辺拡大を目的として、(財)愛媛県スポーツ振興事業団と県内9つの武道団体の主催により、開館以来毎年恒例で開催しております。お誘い合わせの上で参加ください。

銃 剣 道

地方青少年武道錬成大会（銃剣道）

行事名：地方青少年武道錬成大会（銃剣道）
日 時：平成23年7月16日（土）～18日（月）
場 所：愛媛県武道館 副道場
主 管：愛媛県銃剣道連盟



愛媛県銃剣道連盟では、毎年実施している地方青少年武道錬成大会（銃剣道）を7月16日（土）～18日（月）の間、愛媛県武道館で実施します。内容は、**四国各県から小・中学生、高校生が参加**し、東京の本部から2名の先生方が来られて指導されます。銃剣道と言う競技は余り知られていませんので、この機会を利用して是非見学をしてください。

○銃剣道とは

銃剣道は、我が国の伝統的古武道の一つである槍（やり）の突き技を源流とした武道です。槍術や剣道の理合い等を合わせて研究に研究を重ね、日本人の体格や性格に最も適合した純日本武道として集大成されました。銃剣道は、突き技を中心とした単純な動作ですから会得するまでは容易ですが、奥義を極めようとするには懐（ふところ）の深い武道です。

○全日本銃剣道連盟とは

全日本銃剣道連盟は、文部科学省及び公益財団法人日本体育協会の傘下にあつて、武道としての心身の鍛錬を通じて、気力・体力を育成する体育的効果と競技力を高めるスポーツの効果並びに健全な精神的資質（誠実・礼節・勇気・質実剛健・克己心）を養い、国民的スポーツとして品位高尚な人間形成を図っています。連盟が求める銃剣道は、「やって楽しい・見て楽しい銃剣道」を目指し、洗練された品格のある技の酷使と、公正・的確な審判により「判りやすく、スピーディーで、美しい」試合を具現することにあります。「美しい」とは、常に相手に敬意を払い、「礼に始まり礼に終わる」礼儀正しい態度、勝って奢らず、負けて悪びれない爽やかな態度、理合いに適った突き技を酷使し、正面から勝負に挑む正々堂々たる態度であり、躰・マナーを欠き粗野で荒々しい試合は戒め、常に明るく、正しく、強く、逞しいものを求めています。

○国民体育大会と銃剣道

国民体育大会には昭和55年から正式種目となり、広く国民スポーツとして発展してきております。また、平成29年のえひめ国体では東温市において銃剣道競技が開催されます。

○試合方法

木銃を用いて相手の「左胸部」と「のど」を突いて勝敗を競う競技です。試合で一本となる「有効突き」とは充実した氣勢・正しい姿勢で有効突き部位を、剣筋を正しく付き、木銃を引き抜いた後に残心（油断のないこと）のある気・剣・体の一致した技でなければなりません。

執筆 愛媛県銃剣道連盟 事務局長 白石 旻史

ちよつと一息！！

○銃剣道の用具の紹介



木銃 長さ 166cm
133.5cm(少年用)
重さ 1100g以上
800g以上(少年用)
防具 面・胴・肩・たれ・
左小手・裏ぶとん・
指袋(右手)

挑戦！！武道体験クイズ！！（H22フェスタ過去問より）

第21号に紹介されている武道についての問題です。○・×で答えてみよう！

- 1 銃剣道の木銃の長さ、重さは大人も子どもも一緒である。
- 2 なぎなたと剣道で試合をすることがある。
- 3 現代の剣道の竹刀は8つに分かれた竹からできている。
- 4 柔道は、1960年のローマ（イタリア）大会からオリンピックで正式種目となった。

武道体験クイズの答え

1. ×（左の用具紹介を参照してください。）2. ○（全国大会等本大会前にイベントとして行うことがあります。）3. ×（一般的には4つの竹刀から構成されています。）4. ×（1964年の東京大会から正式種目になりました。女子は、1992年バルセロナ大会から正式種目となりました。）

な ぎ な た

エンジョイなぎなた全国大会

行事名：第15回エンジョイなぎなた全国大会
日 時：平成23年8月27日（土）～28日（日）
場 所：愛媛県武道館 主道場 他
主 管：愛媛県なぎなた連盟



27日（土）の13時00分から、市無形文化財指定の伊予万歳双葉会による「伊予万歳」のオープニングセレモニーで始まります。そして、競技が終わる16時頃から愛媛県立北条高等学校なぎなた部の生徒による「リズムなぎなた・水軍太鼓」を披露してくれます。2日目の28日（日）は、競技終了後の15時30分から、本家野球拳の踊りで競技者全員を巻き込み、踊ってもらおうという催しもあります。是非見に来て頂ければと思います。

○大会概要

競技者の年齢は40歳から70歳以上の女性の方で、なぎなたを始めたばかりの人から、経験者までが試合競技と演技競技に出場できます。また、男子は競技力向上を目指して試合に臨みます。愛媛県からも、なぎなたを稽古している人が、数名選手として出場します。日頃の練習の成果を出して、感動できる試合を見せてくれると楽しみにしております。

○大会準備までの一コマ

4月25日（月）～26日（火）に第2回実行委員会が開かれ、財団法人全日本なぎなた連盟より、小野恭子、杉本恵子先生、そして来年開催される福井県からは、中嶋、田中さんが視察に訪れました。その時、開催場所である愛媛県武道館を見て「素晴らしい！」「こんな武道館で試合が出来るのは選手にとって幸せです」と全員が口をそろえて言われました。

〇さいごに

この「エンジョイなぎなた全国大会」は、愛媛県なぎなた連盟全員の協力なくしては出来ません。連盟の若手が育ち、大会準備を手伝ってくれるありがたさを感謝するとともに、生涯スポーツとしてのなぎなたの普及発展と本大会の成功を願っております。

執筆 愛媛県なぎなた連盟 理事長 渡邊 淑子

剣 （ 居 合 道 ） 道

居合道全国大会

行事名：第46回全日本居合道全国大会
日 時：平成23年10月22日（土）
場 所：愛媛県武道館 主道場 他
主 管：愛媛県剣道連盟



居合道は、剣道と一体として発展してきたため、その流派も大変な数になります。このため、全日本剣道連盟は昭和44年に「全日本剣道連盟居合」を制定いたしました。全国大会と制定居合のおかげで、居合道がより身近なものとなり、現在、老若男女問わず全国的に盛んになっております。大会当日は、ぜひ武道館にお越しただいて、代表選手による試合、全国各地の五段以上の方々の演武を通じて、格調高い居合道の醍醐味をこころゆくまで満喫していただきたいと存じます。

〇居合道とは

財団法人全日本剣道連盟には「剣道」、「居合道」、「杖道」の三道があります。このうち剣道はテレビ、新聞等マスコミでも良く報じられ、あるいは街中で剣道着・袴姿で剣道具を持ったチビッコ剣士をよく見かけますことから、読者の皆様方にもおなじみのことと存じます。一方、居合道、杖道につきましては、お目にかかることが少ないでしょうか。この居合道。江戸時代から香具師の行う「居合い抜き」、昭和40年頃に流行いたしました勝新太郎主演の「座頭市 居合斬り」などとは全く別物です。

〇居合道全国大会

居合道の全国大会は昭和41年を第1回とし、全日本剣道連盟が主催し、各都道府県が持ち回りで主管して年1回実施し、今年第46回として愛媛県で実施いたします。

〇試合方法

各都道府県の五・六・七段代表選手3名がトーナメント方式により試合を行い、段毎に第1位、2位を決めます。対戦者2名が真剣を用い、審判員に向かい技五本を6分以内に実施いたします。審判員は充実した氣勢、正確な技術と刀法等により制定して勝敗を決定いたします。

執筆 愛媛県剣道連盟 事務局 越智 俊治

柔

全日本実業柔道団体対抗大会(実施報告)

行事名：厚生労働大臣杯争奪第61回全日本実業柔道団体対抗大会
日 時：平成23年5月28日（土）～29日（日）
場 所：愛媛県武道館 主道場
主 管：愛媛県柔道協会

執筆 愛媛県柔道協会 理事 広瀬 武



〇試合結果

初日は、開会式の後、男子第三部と女子第一部(リーグ戦)の試合が、2日目は、男子第一部、同第二部と女子第二部の試合が行われました。

	男 子	女 子
第 一 部	新日本製鐵と日本中央競馬会が決勝戦を争った。手に汗握る白熱戦は代表戦にもつれ込み、新日本製鐵の吉永選手が昨年世界選手権無差別銅メダルの立山選手を3-0の旗判定で下し、新日本製鐵が2年連続31度目の優勝を飾った。	3チームのリーグ戦で行われ1勝1敗で並んだが、自衛隊が内容で上回って初優勝を飾った。宇和島東高校出身の宇高選手が出場したコマツは2位に終わり、5連覇はならなかった。
第 二 部	新田高校出身の佐々田選手を擁するダイコロがセンコーを2-1で下し、12年ぶり2度目の優勝を飾った。	昨年の世界選手権57キログラム級メダルの松本選手を擁するフォーリーフジャパンがJR東日本を下し、3連覇を達成。
第 三 部	バルセロナオリンピック金メダルの吉田秀彦監督が率いる、初出場のパーク24Aが決勝で十全会生病院を5-0で下して初優勝を飾った。	

全日本実業柔道連盟主催、愛媛県柔道協会共催で行われ、本県では16年ぶりの開催となりました。全国各地より、97チーム(男子79、女子18)の参加を得て盛大に開催され、6試合場で繰り広げられる熱戦に、応援団、観客の歓声が広い主道場に響き渡りました。地元、愛媛県からは男子第三部に、松山刑務所、愛媛県警察、帝人松山、東し愛媛、新田クラブ、宇摩柔道会の6チームが出場、松山刑務所が桑山、永田、山田の3選手の活躍で見事第3位に入賞しました。また、愛媛県警察が影野、大西の2選手の活躍で、優勝したパーク24Aには2-3と惜敗したが、ベスト8入りし、帝人松山、宇摩柔道会も3回戦進出の活躍をみせ、詰めかけた地元ファンを沸かせました。さらに、松山刑務所の山田選手が優秀選手に選ばれ、大会に華を添えました。

この大会は、本県で開催される柔道大会としては最大規模の大会であり、今大会の成功により、平成29年開催の「えひめ国体」柔道競技の試合会場となる愛媛県武道館での大会運営に大きな自信となりました。この自信を糧に、さらに柔道協会一丸となって「えひめ国体」目標に、試合運営を含め、選手の強化、育成に取り組んでいくつもりであります。

愛媛県武道館からのお知らせ

愛媛県武道館を管理運営しております(財)愛媛県スポーツ振興事業団では、平成23年度も愛媛県武道館において各種自主事業を行ってまいります。事業の詳細につきましてはホームページでもご紹介いたしております。皆さまのご参加をお待ちしております。

平成23年度(7~11月)愛媛県武道館スポーツ・レクリエーション教室のご案内



○教室概要

- 1 全教室 原則 6回 (約2か月単位で年間6期開催)
(会場の都合により5回開催となる場合があります)
- 2 定員 全教室 30名程度 (先着順)
※ 新規の方を優先する場合がございます。
- 3 参加料 1期あたり 3,000円 (5回の場合は2,500円)
※ 中・高校生は半額
- 4 午前教室は託児サービスを行っています。【有料】
- 5 受講対象は中学生以上です。
※ 中・高校生の参加は保護者も参加の場合のみ可能です。

今年度も第1~6期及びミニのスポーツレクリエーション教室を開講いたします。

7~11月は、下記の教室(第3期、第4期、ミニ)を開講いたしますので、ふるってご参加ください。詳細につきましては、武道館事業係までお問い合わせください。

教室名		曜日	託児	時間	実施期間		指導者・所属
ストレッチ・体操		火	○	10:00~11:00	7/26~9/6	9/13~11/1	武道館指導員 愛媛県スポーツ振興事業団
ハワイアン・フラ		水	○	10:00~11:00	7/20~8/31	9/7~10/26	八塚まゆみ フメハナ・ハワイアンフラ・スタジオ
レクリエーションバレーボール		水	○	10:00~11:30	8/10~9/14	9/28~11/2	武道館指導員 愛媛県スポーツ振興事業団
ホーム・ヨガ		木	○	10:00~11:00	8/4~9/15	9/22~10/27	園田友子 愛媛ヨガ連盟
卓球	入門クラス	水	○	第3期 10:00~11:30	7/20~8/31	9/14~11/2	鶴岡末都子 愛媛県卓球協会
	中級クラス			×			第4期 13:30~15:00
太極拳	入門クラス	水	×	13:30~14:30	7/20~9/7	9/14~11/2	濱田佳代子 尚武太極拳研究会
	中級クラス						×
エアロ・ボクササイズ		火	×	19:30~20:30	7/26~9/13	9/27~11/8	生田早苗 愛媛県エアロビクス協会
バドミントン	入門クラス	水	×	19:00~20:30	7/27~9/14	9/21~11/9	堀生隆志 愛媛県バドミントン協会
	中級クラス						×
夜間レクリエーションバレーボール		火	×	19:00~20:30	7/26~8/30		武道館指導員 愛媛県スポーツ振興事業団
リフレッシュ・ヨガ		木	×	19:30~20:30	7/14~9/22		野村奈々 ハッピーヨガサークル

※ 講師は、都合により変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

トレーニングルームより

「カラダを動かすことが楽しい!」と、今日もトレーニングルームで、さわやかな笑顔で素敵な友人と共に汗を流す阿部美紀(47)さん。約10カ月をかけ、今年5月「四国一周八十八か所ウォーキングラリー」(約1122km)を結願しました。その友人に誘われ、阿部さんが当館のトレーニングルームをはじめて利用したのは、五年前の秋の事。それまでは、運動らしい運動をしたこともなく(本人談)、当時の体重は61キロ。徐々に運動で流す汗に快感を覚え、足を運ぶ回数が増えました。昨年正月、この年より市民マラソン化した「愛媛マラソン」についての会話中、運動不足の旦那から浴びせられた「一言」が彼女の気持ちを発奮させてしまいます。「出るからには歩かない。」と、この時「愛媛マラソン」(今年2月)への出場を決意します。約一年間トレーニングを重ねた結果、4時間30分台で見事ゴールしました。現在の体重は45キロをキープ。次なる目標は、「年女になる来年、今年食べ損ねた40キロ付近の坊っちゃん団子を食べることかな?」と笑顔で話してくれました。



61キロ頃の阿部さん



16キロ減!!



現在

あなたもカラダづくりのはじめの一歩を武道館トレーニングルームで踏み出してみませんか! トレーニング体験DAYも好評実施中!